

Be The Inspiration

Rotary International District 2760

インスピレーションになろう

2018-19 ガバナー月信

3

2019 MAR



あなたの街でロータリーを！
あなたの街からロータリーを！

CONTENTS

- 2 …… 表紙のおはなし
- 3 …… ガバナー便り
- 5 …… ろーたりーぱっちわーく
- 9 …… 新着ニュース 他



インスピレーションになろう

表紙の おはなし

写真提供：
和田典之 ガバナー補佐（名古屋清須RC）



「 清 洲 城 」

1405年に築城され、1478年からは尾張国の守護所として、1610年「清洲越し」で名古屋に移転するまで、「関東の巨鎮」と称され「尾張の首府」として尾張国の中心地でした。

現在の城は平成元年（1989年）に建てられました。



織田信長と濃姫の像



清洲城から見た五条川と新幹線と名二環

「 清 須 市 」

清須市は2005年（平成17年）7月7日に西春日井郡西枇杷島町、清洲町、新川町が合併し発足し、2009年（平成21年）10月1日には春日町が編入しました。

国際ロータリー 第2760地区
ロータリークラブ会員の皆様へ

The letter
from
Governor
ガバナー便り

3月は次年度の会長研修が行われます。本格的に伊藤靖祐ガバナー年度が動き出します。

2月に地区チーム研修があり、私も参加してきました。そのおり、挨拶した内容をもう少し聴きたいという方もおられたので、ここで書いてみます。

ガバナーの任期もあと4か月となりました。何となく下り坂のような感じがしておりますが、下り坂というと人生の終点のような感じがしますが、実際そうでしょうか。

よく、人生には3つの坂がある、上り坂と下り坂、もう一つはまさかと言う坂。これは予想外の不意な出来事に留意しなさいという教えですが、実際に坂は上り坂と下り坂の二つだと思えます。

坂を上っていると、前と足元しか見得てない時が多く、後方に目をやる余裕もない事が多いのですが、これが下り坂になると前方の視界は広く、色々なものが見えてきます。

私は頂を目指して一生懸命の上り坂をひたすら前を向いて歩むこともと尊いと思っていますし、ゆっくりと景色を見ながら降りる下り坂もまた人生にとって楽しいことだと思えます。

また自転車などで坂を上るのは辛いですが、帰りの下り坂ではペダルから足を離しても、一気に駆け降りる快感があるのが、坂道の面白さかと思っております。

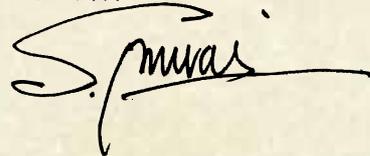
今、私はガバナー年度の下り坂を歩んでいるように思っています。決して頂点を極めたので戻るだけとか、登るのをあきらめて、下り始めたということではありません。

後半期に入り先月号で書きましたが、ガバナー公式訪問も終わり、クラブへのビジター訪問をしています。やっと当地区の各クラブの様子が見えてきたように思っています。自分が何かを伝えたくて、伝える任務で訪問した時に見えるクラブの内容と、一訪問者として例会に参加してみるクラブでは、そこで見えることは違うと感じています。

具体的にどこがとは言い難いですが、会長さんや会員の皆さんの普段の姿とでも言うのでしょうか、楽しさがたくさん伝わってきます。分区内交流で皆さんが他クラブを訪問した時に、運営などが新鮮に見えることと同じかもしれないですね。

あと4か月ですが、色々と地区のためにする仕事は多くあります。下り坂だからとキョロキョロと景色を楽しみながら歩いて、小石などにつまづいて転がり落ちることのないように、ガバナー任期の下り坂を楽しみながら歩みつつ、今年度の終わりを迎えたいと思っております。

国際ロータリー第2760地区 2018-19年度ガバナー
豊橋ロータリークラブ所属



地区ホームページは[こちら](#)

ガバナーズウェブサイトは[こちら](#)

ロータリー ぱっちわく

その17
村井ガバナー的まころ

奉仕と親睦について考える

今回は奉仕と親睦について考えてみる。

よく奉仕と親睦はどちらが優先ということではなく車の両輪だという方がおられる。また、それは二輪車の前輪と後輪で、前輪が奉仕で進むべく方向を示し、そのエネルギーは後輪の親睦によって推進力を与える、と言われる方もおられる。

それぞれ、この短い言葉だけで表せない意味合いがあるので、どちらがどうという話をするつもりはないので、ここではロータリーの歴史から考えてみたい。

ロータリーはご承知の通り、1900年ポールハリスによりシカゴで生まれた、当初は明らかに社交クラブであって、親睦と信頼できる取引が強調された。人生上、取引上で信頼できる仲間を作ることであった。その後、ドナルドカーターやアーサーフレデリック・シェルドンらに加わり、奉仕の概念が出来上がってきた。

と言うことは、まずは親睦が先である、と考えてはどうだろうと思う。

伊丹RCの故深川純一PGは、当地区の講演で次のように言われた。『原始、音楽は太鼓などのリズムから生まれ、その後メロディがついた』この話はロータリーでは、まずは親睦があって、その後奉仕がついてきたということの説明であったので、私にはわかりやすい話であった。

ではどのように親睦から奉仕に進めて行けばよいかとすることを考えてみる。

奉仕をするということは、自分が高潔な人になり、思いやりの心で職業を営まなくてはならない。そして同じ心を持つ人が集まってクラブとして奉仕の活動をしなくてはならない。しかし、いきなり人と人が出会ってもすぐに奉仕活動には進めない。そこで親睦活動を通じてお互いの仲間意識を強くしていかななくてはならない。

ここで親睦活動と表現したが、研修委員会では『親睦と親睦活動はどう違うか』という設問を良く行っている。親睦活動は、ゴルフ・麻雀・旅行・カラオケ・コーラスなどの共通の趣味の方が集まって活動することである。一方親睦（Fellowship）は仲間づくりである。親睦活動は仲間づくりの一つの手段であると、研修委員会の見解である。

ロータリーの目的の奨励項目の第1に『知り合いを広めることによって、奉仕の機会とすること』と書いてある。知り合いを広めるとは、何人名刺交換したかでなく、奉仕の仲間を作ったか、と解釈したい。まずは仲間づくりと言うことであろう。

クラブの運営からこのことを考えてみる。設立時はまず親睦活動を重視し仲良くなることであり、例会の出席率を上げることである。そしてクラブの会員として、どのような奉仕があるか、どのような奉仕が出来るかをしっかり学び考えて、活動していただきたい。

ロータリーの活動目的は、親睦活動ではなく奉仕活動であるのだから。

さて、同好会が盛んなクラブがあるが、同好会の参加のためにクラブの会員となったような方はいないだろうか。同好会の行事は出るが、奉仕活動には参加しないという方はいないだろうか。例会に出てきても、次の同好会の案内の相談ばかりと言う会員はいないだろうか。

同好会の活発な活動を否定するつもりは全くない。仲良くすることが重要だとの考えであるから当然である。言いたいことは親睦活動の目的は、奉仕活動の為の仲間づくりと、仲間と接することで養われる奉仕活動の為の自己研鑽であると思う。

会員の多様性という考えがあるので、奉仕が命の会員もいれば、親睦が命の会員がおられても、それはそれでよいと思う。ただしバランスがとれているということが大切で、クラブの活動方針がどのようになっているかである。

それはクラブ会長のリーダーシップが問われる課題でもあると思っている。

RID2760 2018-19 ガバナー 村井 總一郎

ロータリー その18 ぱっちわく 村井ガバナー的まごころ

S.A.A.について考える

クラブには必ずS.A.A.（以下S A A）と呼ばれる役職の方がおられる。Sergeant-at-Armsの略記で会場監督と言う日本語訳となっている。中世のヨーロッパの議場や宮廷で秩序を維持し、施設の管理を統括する高官である。この役職は1906年にはシカゴクラブにはすでにこの役職があったそうだが、どのような権限と役割であったのか、私は知らない。

S A Aは役職名であるので、委員会名とするのは好ましくない、といわれる。好ましくないというよりは間違いである。ガバナー公式訪問でもS A A委員会とされていたクラブには、次年度より訂正をお願いしておいた。副S A AとかS A A補佐という役職は問題ないと思う。

ロータリークラブにおいて、S A Aというとほとんどのクラブで、進行役（司会）をされている。ニコボックスや食事メニュー、例会の曲名などを担当されているクラブも多い。

施設の管理と言うことなら、空調やマイクの音量なども担当であろう。しかし、多くのクラブでは進行役となっている。

私語に対しての注意喚起や早退者や遅刻者の入退出の拒否という役割をされているクラブはあまり見かけない。またスピーチが長いからと、ストップをかける役割もあり、例会場の中で一番の権限を持つ人となっていると聞いたことがある。

こう書くと進行係以外もS A Aの仕事なのか、と思う会員もいるだろう。しかし私が入会したときには、このような権限があるのがS A Aだと教えられた。まさか会長の話が長いからといって、もうやめろと言うS A Aなどいるのかなと思っていたが、いまだその場面に出くわしていない。語源からするとその権限も昔はあったのであろうし、それがゆえに会長経験者がS A Aをするのが望ましいとも言われている。

私は複数回S A Aを務めたことがあるが、初めてS A Aの役職を受ける時、先輩S A Aから、S A Aは例会で必要な食事の数を把握しろ、2週にわたって似たようなメニューにならないか気を配れ、S A Aは出席者全員に食事が行き渡ったのを確認してから、最後に食事をするものだ、と言われた。

私が入会時のクラブのS A Aが『飯炊き当番と思っていたが、米国に行ったらS A Aはとても尊敬される役職だった』と話されているのを聞いたことがある。まあ飯炊き当番とは戦争を体験した人の口から出たのかも知れないが、会場監督の一つの役割であろう。

私がS A Aを初めて受けた時に、そのことを覚えていて、洒落のつもりで『給食係りを拝命しました』とやったら、先輩会員からすぐにお叱りを頂いた。

豊橋R Cや蒲郡R Cでは良い例会とするための条件としてgood meal , good speech , good atmosphereと言われることが多い。この良い食事、良い卓話、良い雰囲気会場監督として取り仕切ること、これぞS A Aの重要な役割であろうと思う。そして、思いやりの心としてのクラブ奉仕の神髄がこの言葉の中にあると思う。すべての人に満足を、と言うわけではないが、お互いが思いやる心で例会の食事や卓話を楽しみながら、クラブの例会の雰囲気を素晴らしいものにして欲しいものである。

豊橋R Cには伝統的なS A Aコスチュームがあり、木刀を腰に差し、錫杖を持つスタイルである。常にこの格好ではなく、ガバナー公式訪問や特別な例会の時に着用する。当地区がホストした地区大会では、S A Aがこの格好で会員をお迎えした。皆さんとても驚かれた様子であったとのことであった。

さらに、豊橋R Cには『S A A奥義』と言う巻物があり、S A Aの威厳と役どころを記したもので、例会で先ほどのコスチュームのS A Aによって、時々披露されるが、ここ数年、私は聞いてはいない。門外不出なのか確かめてはいないのでここでは、その内容の開示を避けることにする。

格好は別にして、皆が気持ちよく過ごせる例会運営のカギは、S A Aの配慮によるところが大きいのでは、と私は常に思っている。

RID2760 2018-19 ガバナー 村井 總一郎

新着情報をホームページ(HP)で公開しています

各種お知らせをはじめ定期配信コンテンツは、ガバナー月信発行に合わせてHPにて更新します。各バックナンバーも閲覧しやすくなりました。

<https://www.rotary2760.org/g18-19/>

▼コンテンツタイトルをクリックするとリンク先PDFを開きます▼

定期配信

■ガバナー月信サイト

村井ガバナーのコンテンツやブログを掲載
メニュー>ガバナーズウェブサイト(各ページへ)

■ハイライトよねやま

メニュー>月次報告 (PDF)
vol.227 2019/2/13発行

■コーディネーターNEWS

メニュー>月次報告 (PDF)
2019年3月号 2019/2発行

■財団室ニュース

メニュー>月次報告 (PDF)
2019年3月号 2019/2/28発行

■文庫通信だより

メニュー>月次報告 (PDF)
vol.375 2019/2/25発行

ロータリー文庫より

これまで文庫通信につきまして、毎月25日発行していましたが、より厳選し、今後は隔月の「偶数月」に発行することとなりました。次号376号の発行・掲載は、4月25日(月信5月号)となります。

■風の便り

メニュー>月次報告 (PDF)
vol.6 (通刊54号) 2019/2/5発行

■会員数と出席率

メニュー>月次報告 (PDF)
※2019年2月度分は3月中旬以降の配信となります。

お知らせ・お願い

■ガバナー候補推薦について

今年度の推薦は終了しました。

■各種賞・表彰の概要について

メニュー>お知らせ

■立法案提出のお願い

今年の提出期限は終了しました。

■WFFレポート

メニュー>月次報告
WFF参加報告書をHPに公開しています。ご覧下さい。

■地区大会レポート

メニュー>月次報告
地区大会参加報告書をHPに公開しています。ご覧下さい。

■青少年交換のお願い

今年の募集は終了しました。ご協力有り難う御座いました。

活動報告/その他更新記事

「水と衛生月間」によせて

地区国際奉仕委員会 鈴木 拓将

ガバナーやスタッフのブログも
ガバナーズウェブサイトでも更新中！

■分区内交流だより

本年度は、他クラブ例会への積極的参加を推進しています。

■地区委員会報告

20委員会全ての活動情報を
随時更新しています。

最新情報の取得はメールマガジンが便利です！……………
最新記事リストはメールマガジンでも配信します。リストをクリックするだけで
閲覧したいページをブラウザで展開します。是非、活用ください。

登録は
こちら